

光輝

Konko Osaka



令和8年
8月1日
27号
金光大阪中学校・高等学校
同窓会



新ホームページアドレス
<https://www.bikita.jp/>

同窓会からのお知らせや行事予定、母校の近況などが確認できます。

また、毎年送付していただきました同窓会会報「光輝」につきましては、デジタル版に移行し、当該サイトにて公開いたします。

様々な会員限定ページをご利用いただくために先日、各ご家庭に送付したハガキから是非、会員登録をお願いいたします。

皆様のご登録を心よりお待ちしております。

金光大阪同窓会の
ホームページが
リニューアルされます。



Contents

同窓会総会案内	1
新会長・校長ご挨拶	2
キラリ卒業生「金光に怪談師がいた!!」(16期生 ^{まさのくにこ} 政野地子)	3・4
新役員の挨拶	5・6
卒業生の皆様へ	7
Konko Osaka Topics 剣道部女子 創部以来初のインターハイ出場を祝して	8
編集後記・同窓会会計報告	8

同窓会総会案内

日時：9/5(土) 11時～12時
場所：特別棟3階
3年10組教室(予定)

*金光大阪中学校・高等学校文化祭にあわせて行います。総会参加者には、文化祭模擬店で利用できる「一品引換券」をプレゼント!! ご参加お待ちしております。

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。この度同窓会会長を拝命いたしました3期生の八木道徳と申します。まずは、会長として本会の発展にご尽力された前会長中路一二三様をはじめ旧役員の皆様に心より感謝と敬意を表します。

私は地元の中学を卒業し、金光第一高等学校に入学しました。誰も知り合いがいない中、友達ができるかどうか不安で緊張しながら通学したのを覚えています。私の心配は杞憂に終わり沢山の友達ができ、また、先生方には愛情をもって厳しくご指導いただいたことがとても懐かしく思い出されます。

新会長就任の ごあいさつ

金光大阪中学校・高等学校

同窓会会長 **八木 道徳**



す。片道二時間を超える通学時間にも関わらず、三年間よく通つたものだと思います。もうすぐ60歳になろうとしている今でも恩師や旧友と親交を深めることができるのは私の宝物で、卒業後も上牧周辺を通ると車窓から茶色の校舎をつい探してしまおう自分について、金光大阪が本当に大好きなんだと思います。

不二橋を渡り、母校に足を踏み入れると、生徒の皆さんの挨拶や部活動を頑張っている声にいつも心に元気をもらっています。早いもので、卒業して40年になります。先日入学式に出席させて頂いた時に、体育館の壁面に紅白幕が飾ってありました。見ると、金光第一高等学校三期生卒業記念品と書かれていました。

今も学校行事で大切に使用していただいていることに感謝を受け、それぞれの期の卒業記念品が母校に贈呈され、歴史を重ねて母校が発展してくれていることに嬉しく思います。

同窓会役員として引き続きお世話になる方をはじめ新しく加わっていただいた皆様と力を合わせて、会員相互の親睦を深め、母校の発展に尽力してまいります。会員の皆様には、これまで以上に同窓会の活動に関心を持っていただき、その輪を拡げていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、本校の教育振興ならびに同窓会活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年度、本校は中学校29名、高等学校427名の新入生を迎え、全校生徒1,174名で新たなスタートを切ることができました。

さて、昨年の『光輝』でもお伝えしましたように、本年度、関西金光学園は創立100周年、本校は開校45周年という節目の年を迎えています。11月18日には、金光教玉水教会において、学園内の学生・生徒代表が一堂に会し、約1,000名規模の記念式典が開催されます。また、午後からは会場を都ホテルへ移し、学園内外の関係者をお招きして祝賀会が催される予定です。

明治初期の学制改革に始まり、1926年から昭和、平成、令和へと、日本の教育の発展を担ってきた本学園が100周年を迎えられるのは、学園に携わってこられた先人たちの熱い想いとご尽力があったからこそだと、改めて感じています。100年という節目は、一つの家族の歴史の中でもなかなか迎えられるものではありません。そのような歴史的な節目に私たちも立ち会うことができることを、大変意義深く、喜ばしく思っています。そして、本校も開校45周年を迎えました。来る50周年に向け、さらなる教育の充実を図っているところです。その一つとして、本年4月より週休二日制および二期制を導入しました。これは、土曜日を休業日とすることで、生徒・教職員が

時間を有効活用できるようにするとともに、教員の働き方改革を推進することを目的としたものです。実際に導入してみると、一週間が経つのを早く感じるほど充実した日々を送ることができています。最後になりますが、授業料無償化の影響もあり、昨今の私学人気は大きな波となっています。しかし、その一方で、数年後には少子化のさらなる進行と、いう大きな課題が待ち受けています。金光大阪が今後も発展を続け、50周年、そしてその先の100年へと歩みを進めていくために、皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学園創立100周年 その想いを 金光大阪の 未来へ繋ぐ

金光大阪中学校・高等学校

校長 **津本 佳哉**



キラリ 卒業生

自分らしく輝き続ける
先輩にインタビュー

昨年、NHK朝ドラの「ばけげ」で話題になった怪談を職業にしている元金光生がいるという噂を聞いた。16期生の政野地子（まさのくにこ）さん（現福田姓）。7月2日に「THE極楽NIGHT」というイベントに「満茶乃」という芸名で出演されているというので、広報・編集部でイベント鑑賞後に話を聞かせてもらいました。

Q1 学生時代は どんな生徒でしたか？

とても内向的な生徒でした。でも、当時クラスに女の子が7人しかいなかったのもあり助け合う感じで、クラス仲は良くとても楽しかったです。部活は美術部でした。今でも顧問の先生とは交流があり、当時はひたすら好きなことを追求させてもらって



金光に

怪談師

がいた!!

いました。今は立派な古墳公園の一部になっている元京大農学部洋館のスケッチに行つてそれを作品にしたり、後は0号の巨大なイラストレーションを描いてアクリルガッシュで塗ったり、時にはマンガ？ちまちましたイラスト？を描いたり。今思えば贅沢させて頂きました。

Q2 怪談を好きになった キッカケは？

私は古典怪談など古き物語を探索し語るのも、怖い怖くない関係なく昔話や古典や時代劇・時代小説を含め好きなのは幼い頃からでした。
（古典怪談を仕事にしている立場上、この気持ちが今も「好き」なのかどう

かはわかりません。ただ、バトンを繋いでくださった何千何万の過去の人々のおかげで500年1000年と残ってきた話を大切に語りたいという気持ちが一番強いです。）

Q3 金光大阪卒業後は どのような進路でしたか？

心の師・世阿弥の言葉に出会ったのがまさに金光の図書室で借りた本でした。それがきっかけで、歴史と能楽を本格的に学びたいと思い、歴史遺産・無形文化財を学ぶ学科がある大学へ進み、能楽部に所属し、能楽三昧でした。この能楽部で縁のあった能楽師の田茂井廣道師に今でもお稽古生として師事しています。

芸名「満茶乃」

<https://lit.link/kataribemasano>

かたりべ／古典怪談専門怪談師
高校生の頃、世阿弥の言葉と出会い人生が変わる。能の稽古が心の拠り所。依頼を頂いた土地の伝承や古典籍を探究、脚本化し語る。英語怪談朗読も。稲川淳二の怪談グランプリ 2015年準優勝/2018年チャンピオンバトル | MBS 京都知新 | 怪談のシーハナ聞かせてよ | 島田秀平のお怪談巡り 奈良補蔵寺 能楽学会世阿弥忌法要 | 東映太秦映画村 怪々YOKAI祭 | 三井寺 妖怪ナイト | 白雪小西酒造 | ブルーベリーアイわかき生活





Q4 怪談師になろうと思った キッカケは？

ご縁が重なってという感じでした。元々は日本の文化に触れてもらうための親子イベントや保育園幼稚園学童さん向けの公演をしていました。ある時、おとな向けにも公演をしてほしいという依頼をもらったことから古典怪談を語り始め、さらに稲川淳二さんの怪談グランプリという番組で準グランプリを頂き、古典怪談のご依頼を頂くことが増えたので腹を決めて古典怪談専門の怪談師を名乗るようになりました。

Q5 怪談の魅力を教えてください。

古典怪談は、愛情、劣情、喜怒哀楽すべての感情が詰まっているので、500年1000年経っても人の本質は変わらないので愛おしいなと思うところです。

Q6 現在はどのような 活動をされていますか？

いわゆる怪談会への出演もあるので、メインは神社仏閣での由縁を語ったり仏教説話などを語ることです。

7月末にイギリスで源氏物語の葵上と六条御息所の生霊の物語を語ります。

8月8日は世阿弥縁の奈良補巖寺の世阿弥忌イベントで語らせて頂きます。同日夜から12日までの5日間は滋賀大津の三井寺妖怪ナイトに出演させて頂く、といった感じです。

Q7 卒業生に向けて一言。

大きなことは何も言えないですが、みなさま息抜きは忘れないでください。遠回りした方がよい景色が見られる場合もありますし、古きをたずねる方が新しきを知ることになる場合もあると私は感じています。

9月5日(土) 同窓会総会
終了後、12時~12時30分
に体育館で怪談話をし
ていただくことになりました。
本物の迫力を感じてくだ
さい。



※イベントは200名を超える人数で大盛況でした。怪談師としての満茶乃さんの話は、抑揚と擬音の妙が秀逸で、怪談でよく聞く独特な笑い声は、いつまでも耳に残りました。今迄に積み上げた稽古の量を感じました。是非、一度生で聞いてほしい。YouTubeでもご覧になってください。



新 役 員 の 挨 拶

この度、4月16日に行われた役員会において選任された新役員メンバーを紹介します。

副会長

小川 晃正 (第10期生)

このたび、今年度より同窓会役員副会長を拝命いたしました。これまで多くの先輩方が大切に守り育ててこられた同窓会に携わらせていただくこととなり、大変ありがたく感じております。

在学中は野球部の一員として、仲間と同じ目標に向かい、日々努力を重ねてまいりました。試合に勝つ喜びだけでなく、悔しさや厳しさの中からも多くのことを学びました。その経験は、今の自分自身を形づくる大きな財産となっておりま。

今後は、同窓生の皆様を母校をより身近に感じ、世代を超えて交流できる場づくりに力を尽くしてまいります。また、若い世代にも同窓会活動へ関心を持ってもらえるよう、できることから一つひとつ取り組んでまいります。

微力ではございますが、精一杯努めてまいりますので、今後とも温かいご指導とご協力をお願い申し上げます。

令和8年度 同窓会役員

名誉会長	津本 佳哉	母校現任校長
会 長	八木 道德	3 期生
副会長	小川 晃正	10期生
	吉内 一洋	11期生
書 記	村上 郁子	2 期生
	中山明喜子	14期生
会 計	濱田 幸美	7 期生
	小澤 直美	7 期生
会計監査	横井 一裕	9 期生
総 務	山田 将史	17期生
	金沢 亮	23期生
	垂井 謙太	27期生
広 報	岡本 有司	3 期生
	高島沙矢加	24期生
相談役	丹羽 晃	3 期生
	岡 力	9 期生
	阿知波善之	10期生

※期は高校

書記

中山 明喜子 (第14期生)

このたび、金光大阪高等学校同窓会の書記を務めさせていただきますことになりました。第14期卒業の中山明喜子(旧姓・川北)です。

在学中は剣道部に所属させていただき、現在も母校で教員として、また剣道部の顧問として勤務しており、教育に携わる立場から母校とのご縁を深く感じております。

同窓会は、卒業年度や世代を超えて母校への思いを共有し、人と人とのつながりを育む大切な場です。歴代の役員の皆様が築いてこられた伝統を大切にしながら、書記として円滑な運営に努めるとともに、より多くの卒業生の皆様に同窓会活動へ関心を持っていただけるよう微力ながら尽力してまいります。

今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

副会長

吉内 一洋 (第11期生)

このたび、今年度より同窓会役員副会長を拝命いたしました。微力ではございますが、母校ならびに同窓会の発展に少しでもお役に立てよう努めてまいります。

在学中は野球部に所属し、日々の練習や仲間との時間を通じて、礼儀、忍耐、努力することの大切さを学びました。当時ご指導いただいた先生方、支えてくださった皆様への感謝の気持ちは、卒業後も変わること

はありません。

同窓会は、年代を超えて母校とのつながりを感じられる大切な場であると考えております。今後は、先輩方が築いてこられた伝統を大切にしながら、若い世代にも参加しやすい同窓会づくりに取り組んでまいります。

今後とも皆様のご指導、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

総務

金沢 亮 (第23期生)

皆様、こんにちは。
このたび、同窓会の新役員を務めさせていただくことになりました、23期生の金沢亮です。
現在は母校で保健体育科教員として勤務し、2年生の担任を務めるとともに、サッカー部の顧問をしています。
卒業生として、そして現在は母校に携わる者として、このようなご縁をいただけたことを大変、嬉しく思っています。
同窓会を通して、同窓会と在校生の繋がりを支えていけるように



微力ではありますが、皆様のお力をお借りしながら、より良い同窓会づくりに努めてまいります。
どうぞご指導、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

総務

山田 将史 (第17期生)

皆様、初めまして。17期生の山田と申します。
私は大阪金光中学校から入学し、高校含め6年間で在籍させて頂きました。
中学校では3年間担任として津本先生（現、校長先生）に教鞭をとって頂きました。
高校は特進クラスとしてなかなか勉強して大学進学とあつという間に過ぎていきました。そんな6年間の中でも記憶に色濃く残るのは津本先生に担任頂いた中学3年間でした。個性豊かな生徒達と真正面に向き合い、あかん事はあかん!!とぶつかっていく津本先生は怖くもあり格好良い先生でした。

津本先生が当時の私の大人の理想像になったのは言うまでもありません。理想の大人になれたかはわかりませんが、そんなこんなで私は現在自営でイベント業を営業としており、津本校長のご紹介もあり文化祭のステージ設営や模擬店機材のレンタルと関わらせて頂き、今回同窓会役員として拝命頂きました。新役員として母校を更に盛り上げる為に邁進する所存です。
役員の皆様、教員の皆様、卒業生の皆様、在校生の皆様、各保護者様、何卒宜しくお願い致します。

総務

垂井 謙太 (第27期生)

このたび、同窓会役員を拝命いたしました。27期卒業生の垂井謙太です。
伝統ある同窓会の運営に携わる機会をいただき、大変光栄に存じます。母校で過ごした日々は、私たち一人ひとりの人生の礎となっております。
同窓会は卒業生同士の絆を深め、母校の発展を支える大切な組織だと認識しています。近年は社会環境やコミュニケーションの形も大きく変化していますが、世代を超えた

交流の場としての役割はますます重要になっています。新役員一同、会員の皆さまに親しまれ、参加しやすい同窓会づくりに努めるとともに、母校との連携を深めながら活動を進めてまいります。
今後とも皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。多くの同窓生の皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

広報

高島 沙矢加 (第24期生)

こんにちは。24期生の高島沙矢加です。今まで光輝の編集には、携わらせていただいたおりましたが、今期より、正式に広報の役員とならせて頂きました。
編集の打ち合わせなどで、学校へ行かせて頂くこともあり、母校へ足を踏み入れる度に、帰ってきたなあというなんとも言えない安心感に包まれる瞬間が、すごく好きです。
思い返せば、金光での3年間は、部活三昧の3年間でしたが、大人になっても、この金光での学校生活の思い出は、忘れることはありません。なぜこんなにも

も忘れることがないのかなあと思うと、そこには、学校の先生方や、先輩、同期、後輩にいつも囲まれ、挨拶、人前で話すことさえ苦手だった自分を、いつの間にか変えて頂いた恩があります。今では、人前で話すことが多い職業に就いております。
当時は、先生と生徒の関係性だったお世話になった先生方ともこうして学校に関わることができ、少しでも恩返しに繋がればいいなと思います。
今後とも、宜しくお願い致します。

卒業生の皆様へ

入試広報部長

森田 充彦

同窓会の皆様には、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃から、本校の教育活動にお力添えをいただきありがとうございます。

皆様方にとっては、御自身の人生で最も多感な、しかも青春のひとときを過ごされた母校が様々な場面で活躍し、成果をあげることは、非常に誇らしい気持ちになられる事だと思います。今年も本校の生徒諸君は、運動部のみならず、文化部においても活躍してくれています。進学の際に関しても、年々実績を上げ、まさに「文武両道」で頑張ってくれています。

これも同窓会の皆様方が長年にわたって築かれてきた伝統が脈々と受け継がれている結果だと確信いたしております。

さて、私たち入試広報部は、中学校や塾への訪問、様々な進学説明会などあらゆる機会を捉えて、本校の教育活動のすばらしさや生徒たちの活躍を広報しているところでございます。

このような中でお目にかかった先生から、本校の卒業生であると告げられることもあり、大変うれしく思うと同時に、「頑張ってください」と、思わず声をかけてしまいます。また、金光大阪にお子様を通わせている保護者の方からは、「この学校は面倒見の良い学校だと聞いています。」と言うお声や「私も金光大阪の卒

業生で、子どもをぜひ通わせたいと思っています。」ということもよく聞かせていただきます。

これらの言葉からも、卒業生の皆様並びに保護者の皆様からの温かく力強いご支援を感じております。

同窓会の皆様におかれましては、今後とも益々の応援とご協力をいただきたく、令和9年度入試に向けたチラシを同封させていただきますので、お知り合いの方々にお声を掛けていただければ幸いです。

併せて、本校の特待生制度等につきましても掲載させていただきます。特に、同窓会の皆様のお子様が入学いただく際の、減免制度におきまして、入学金を全額免除と昨年度から変更いたしましたのでお知らせいたします。

(詳細につきましては、入試広報部までお問い合わせください。)

今後の入試関係の行事

《金光大阪高等学校》

【部活動体験会】

8月22日(土) 9時30分～
10月10日(土) 9時30分～

【学校説明会】

10月31日(土) 10時00分～
11月14日(土) 10時00分～
12月5日(土) 10時00分～

12月19日(土) 10時00分～
《金光大阪中学校》

【学校説明会】

7月11日(土) 9時30分～
8月29日(土) 9時30分～
9月26日(土) 9時30分～
11月3日(火祝) 9時30分～
11月28日(土) 9時30分～

【オープンスクール】

7月11日(土) 9時30分～
8月29日(土) 9時30分～

【プレテスト】

9月26日(土) 8時30分～
11月3日(火祝) 8時30分～
11月28日(土) 8時30分～

《金光大阪中学校・高等学校共通》

【イブニング相談会】

10月2日(金) 17時00分～
11月25日(水) 17時00分～

●入学金全額免除制度

1 入学志願者の兄弟姉妹が、本学園の設置している学校に在学中

2 本学園の設置している学校を卒業された方のお子様が本校へ入学の時

●他府県専願合格者優遇制度

大阪府以外の府県にお住いの専願受験生が合格した場合、入学金が全額免除されます。

金光大阪高等学校 学習特待生制度について

種 類	内 容	学習特待基準&条件	
		専 願	併 願
学習 A特待	入学金全額(20万円)免除 + 奨学金として年間30万円を3年間支給	条 件: 特進Iコースに在籍し、大学受験時に指定校推薦は活用できない。 内申42以上且つ 入試で370点以上取れると見込まれるもの	内申44以上且つ 入試で390点以上取れると見込まれるもの
		条 件: 特進Iコースに在籍し、大学受験時に指定校推薦は活用できない。 内申38以上且つ 入試で330点以上取れると見込まれるもの	内申42以上且つ 入試で370点以上取れると見込まれるもの
学習 B特待	入学金全額(20万円)免除 + 奨学金として年間20万円を3年間支給	内申36以上または 入試で300点以上取れると見込まれるもの	内申40以上または 入試で350点以上取れると見込まれるもの
学習 C特待	入学金全額(20万円)免除	内申33以上または 入試で250点以上取れると見込まれるもの	
学習 D特待	入学金半額(10万円)免除		

剣道部女子

創部以来初のインターハイ出場を祝して



このたび、金光大阪高等学校剣道部女子が創部以来初となるインターハイ出場を果たしました。卒業生としての喜びと、現在顧問として選手たちを見守ってきた者としての感慨が重なり、胸が熱くなる思いです。

振り返れば、この快挙の陰には数え切れないほどの努力と挑戦の積み重ねがありました。決して順風満帆な道のりではなく、悔し涙を流した時代や、あと一歩届かなかった時代もありました。しかし選手たちは、先輩方の思いが込められた「至宝」を胸に、苦しい時も前を向き、仲間と支え合いながら稽古を重ねてきました。うまくいかない時こそ声を掛け合い、自らを律し、剣道と真摯に向き合い続けた日々が、今回の歴史的な結果へとつながったのだと思います。

私自身もかつてこの道場で竹刀を握り、多くの先輩方や先生方から剣道の技術だけでなく、人として大切なことを学ばせていただきました。その伝統と精神は今も確かに受け継がれています。今回のインターハイ出場は、現役部員だけの力で成し遂げられたものではありません。これまで剣道部の歴史を築いてこられた諸先輩方、温かく支えてくださった保護者の皆様、そして長年ご指導くださった先生方の思いが一つとなって実現したものです。

選手たちが成し遂げた、金光大

阪剣道部の新たなページの創造は輝かしいものですが、それ以上に価値があるのは、目標に向かって仲間とともに歩み続けたその過程です。その経験は、これから先の人生においても大きな財産となることでしょう。

この快挙が剣道部の新たな伝統となり、未来の後輩たちへ夢と希望をつないでいくことを心から願います。選手たちが感謝の気持ちを胸に、全国の舞台で存分に力を発揮してくれることを期待しています。

誇りを持って、金光大阪の名を全国に響かせて戦う生徒たちにどうかあたたかいエールをよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、創部よりご尽力いただきました先生方、剣道部の礎を作ってくださいました諸先輩方、これまでご指導ご声援いただきました皆様様に、この場を借りて心より御礼申し上げます。皆々様のおかげ。

剣道部顧問…中山明喜子

Editor's Note 編集後記

今期の特集の記事の1つでもありますが、本校卒業生でもある、古典怪談師 満茶乃さんの怪談を、実際に浄土宗大本山くろ谷 金戒光明寺で行われた THE 極楽 NIGH T IN 大 本山金戒光明寺(音楽×笑い×怪談の仏教エンタメフェス)に足を運び、取材させて頂きました。

怪談が始まると、お寺内は暑いのに、

すごくひんやりする空気になり、この空気感に、誰もが釘付けになりました。同じ卒業生として、こうして活躍されておられる姿を見ると、私も自分の持ち場立場の中で、しっかりとお役に立てるように頑張らないといけないなあと改めて思われ、後押しされます。次号の光輝もお楽しみに！

令和7年度 同窓会収支決算報告書

	摘要	令和7年度決算
収入の部	令和6年度より繰越金	14,990,621
	36期生 終身会費 (中学)	34,000
	42期生 終身会費 (高校)	1,640,000
	利子	2,380
	合 計	16,667,001
支出の部	会報「光輝」印刷代	491,810
	会報宛名台紙印刷・封筒・封入・発送代	1,079,157
	同窓会総会・会議費	5,478
	合 計	1,576,445
令和8年度へ繰越金		15,090,556
定期預金残高		4,887,900

会計 小澤 直美
会計 濱田 幸美
令和7年度決算は、以上の通り相違ありません
会計監査 阿知波善之

令和8年度 同窓会収支予算書

	摘要	令和8年度予算額
収入の部	令和7年度より繰越金	15,090,556
	37期生 終身会費 (中学)	42,000
	43期生 終身会費 (高校)	1,565,000
	預金利子	3,000
	収入合計	1,610,000
繰越金・収入総合計		16,700,556
支出の部	印刷製本費	1,500,000
	通信・発送費	1,500,000
	同窓会HP運営・データ管理維持費	4,000,000
	同窓会総会・会議費	700,000
	会報等取材費	500,000
	事務費	500,000
	雑費・予備費	500,000
	次年度繰越金	7,500,556
合 計		16,700,556

令和8年
8月1日
27号

【編集発行】
金光大阪中学校・高等学校同窓会
〒569-1000 大阪府高槻市東上牧1丁目3番1号

【連絡先】

TEL: 072-669-5211 FAX: 072-669-5214
URL: <https://www.bikita.jp/>

【印刷】
小野高速印刷株式会社